

広報ひこね



HIKONE



木立に囲まれた千鳥ヶ丘公園のグラウンド（和田町・平田町地先）

2004

9/1

特集 わが家の防災を見直そう
-迫り来る東南海・南海地震-

2

シリーズ 新時代の市政運営 第6回
財政を家計に例えると

6

ときの玉手箱 第97回

8

受講者募集 彦根市男女共同参画セミナー

9

ご参加ください
これからの彦根のまちづくりを考える懇談会

20

- 1. 人権が尊重され、誰(だれ)もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
- 2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
- 3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
- 4. 明日の彦根市を担う人を育(はくく)むまちづくり
- 5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

9月は防災月間 特集

わが家の防災を見直そう

― 迫り来る東南海・南海地震 ―

9月1日は「防災の日」です。大正12年(1923)のこの日に起こった関東大震災の惨事を教訓にして、防災意識を高める日とされました。また、8月30日〜9月5日は「防災週間」、9月の1か月間は「防災月間」と定められています。皆さんも、これをきっかけに、災害への備えについて地域や家族で話し合いませんか。

必ず起こる東海・東南海・南海地震

阪神・淡路大震災から、来年でもう10年。今、最も心配されているのは、「東海・東南海・南海地震」です。これは、日本列島に沿うように続く「南海トラフ」と呼ばれる海底のくぼ地で、静岡県の駿河湾から四国の足摺岬太平洋沖の長い範囲で発生する地震です。

「南海トラフ」では、日本列島を載せた「ユーラシアプレート」という岩層の下に、別のプレートが沈み続けています。このため、プレートのひずみとして地震を起こすエネルギーが蓄積され、おおむね100〜150年の周期で「プレート境界型(図参照)」の大きな地震が発生しています。こうして起こる地震が東海地震、東南海地震、南海地震です。

これら3つの地震は、1つの地震が別の地震を誘発させるため、連鎖して発生する特徴があります(下右図参照)。「慶長地震」や「宝永地震」などでは、3つの地震がほぼ同時に発生し、広い範囲で被害が出ました。

けれども、約60年前の最近の例では、東南海地震と南海地震は続いて起こりましたが、東海地震は発生しませんでした。このため、東海地震の震源域では、「安政東海地震(東南海地震を含む)」と「安政南海地震」が起こって以来、150年間にわたって地震のエネルギーが蓄積されていると考えられます。既に、いつ起こってもおかしくない時期です。

また、東南海・南海地震が今後30年間に発生する確率は、東南海地震が50%、南海地震は40%とされています。

彦根でも震度6弱

東南海・南海地震では、太平洋側の広い範囲で、大きな被害が出るおそれがあります。国が昨年7月に施行した「東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」で、防災対策を推進する必要がある地域として、21都府県の652市町村、県内では彦根市をはじめ24市町が指定されました。

東南海・南海地震が発生した場合、彦根市では震度6弱の揺れになると予想されています。

この東南海・南海地震への対策として、彦根市は「東南海・南海地震防災対策推進計画」を作成し、彦根市防災会議で承諾を得て、現在、滋賀県と最終協議に入っています。この計画では、緊急に整備すべき施設、東南海・南海地震に関する教育、広報、防災訓練等の項目を掲げています。

防災は日ごろの備えから

ひこね災害ボランティアネットワーク
薩摩四郎さん(肥田町)



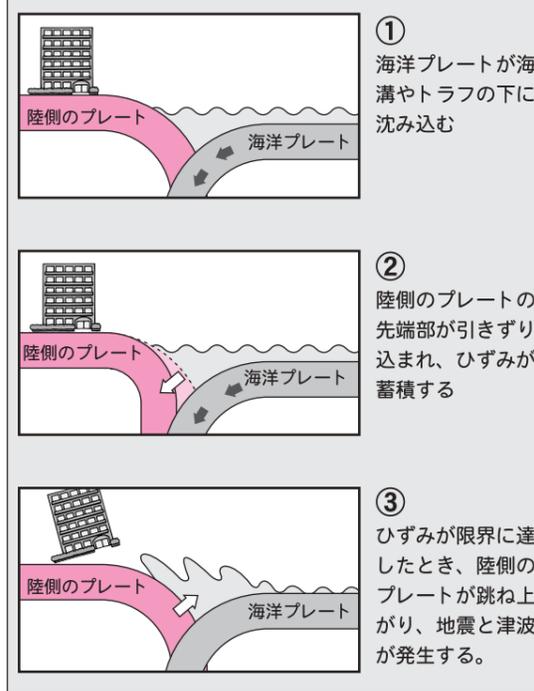
ひこね災害ボランティアネットワークには、約140人が参加しています。地域での防災訓練や勉強会などに参加しながら、市内で災害が起こったときには、速やかに被災地域の支援に当たられるように、地域のネットワークづくりを進めています。

災害時の被害を最小限にするために、行政の役割が重要であるのはもちろんですが、私たち住民にも準備できることがあります。まず第一に、避難場所を確認しておくことです。地域での訓練などに参加すると、避難場所を知らない人が意外に多いことに驚かされます。災害が発生したときに、避難場所を調べる余裕はありません。また、最寄りの避難場所が使えなくなることも考えられます。自宅から近い複数の避難場所を知っておくと役立ちます。

阪神・淡路大震災のように大きな災害では、電気や水道といったライフラインが止まることも予想されます。水や食糧のほか、懐中電灯や携帯ラジオなどをあらかじめ準備しておくこともお勧めします。

災害は、いつ私たちの身に降りかかるかわかりません。私たち市民も、日ごろから災害に対する備えをしておくことが大切です。

こうして起こる「プレート境界型地震」



紙上談話室 24

大地震に備える

― 東南海・南海地震と彦根市防災計画 ―

彦根市長 中山 一

地震は、時として私たちの生命や財産を根こそぎ奪うような大災害を引き起こすことがあります。密集した人口を抱え、その機能が高度化・複雑化している現代の都市が、ひとたび大地震に見舞われたら、予想もつかないほどの大災害を引き起こされるでしょう。近くでは、平成7年1月の阪神・淡路大地震のあの惨状が想起されます。

この基本的な考え方は、この地震の発生の際、彦根市では震度6弱程度の揺れが予想され、著しい被害が生じるおそれがあるため、被害発生を防止・軽減をするとともに、速やかな応急復旧を図ることを目的に、彦根市と、その他の防災関係機関がとる対策のための基本的事項について定めたもので、この計画の推進に当たっては、琵琶湖西岸断層帯等の内陸型活断層による地震等も考慮するものとしています。

私も彦根市におきましては、彦根市・滋賀県・指定地方行政機関、公共機関等の防災関係機関が、持っている全部の機能を発揮し、災害予防、災害応急対策、災害復旧を実施することにより、災害から市民および地域にあるすべての生命、身体、財産を守り安全を確保することを目的に、防災計画の中に震災対策計画を策定しています。これに基づき防災訓練等を実施し、万一の場合に対処できるように日ごろから最大の注意を払っているところです。

なお、この計画の柱だとして、「災害に強いまちづくり」「災害に強いシステムづくり」「災害に強い人づくり」から成り立っています。計画推進に皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ところが、皆さんもご承知のとおり、東南海・南海地震に関

東海地震	東南海地震	南海地震
浜名湖沖から駿河湾までを震源とする地震	潮岬から静岡県浜名湖までの沖合を震源とする地震	四国の足摺岬から紀伊半島潮岬の沖合を震源とする地震
同時発生		
慶長地震(M7.9) 死者・行方不明者は2,000人以上		
同時発生		
宝永地震(M8.4) 死者・行方不明者は20,000人以上		
同時発生		
32時間の間において安政東海地震(M8.4)と安政南海地震(M8.4)が相次いで発生。死者・行方不明者は約2,600人		
単独発生		単独発生
昭和の東南海地震(M7.9) 死者・行方不明者は1,223人。		昭和の南海地震(M8.0) 死者・行方不明者は1,330人
南海地震、東南海地震については約60年、東海地震については150年間発生していない。		



非常時持ち出し品チェック表

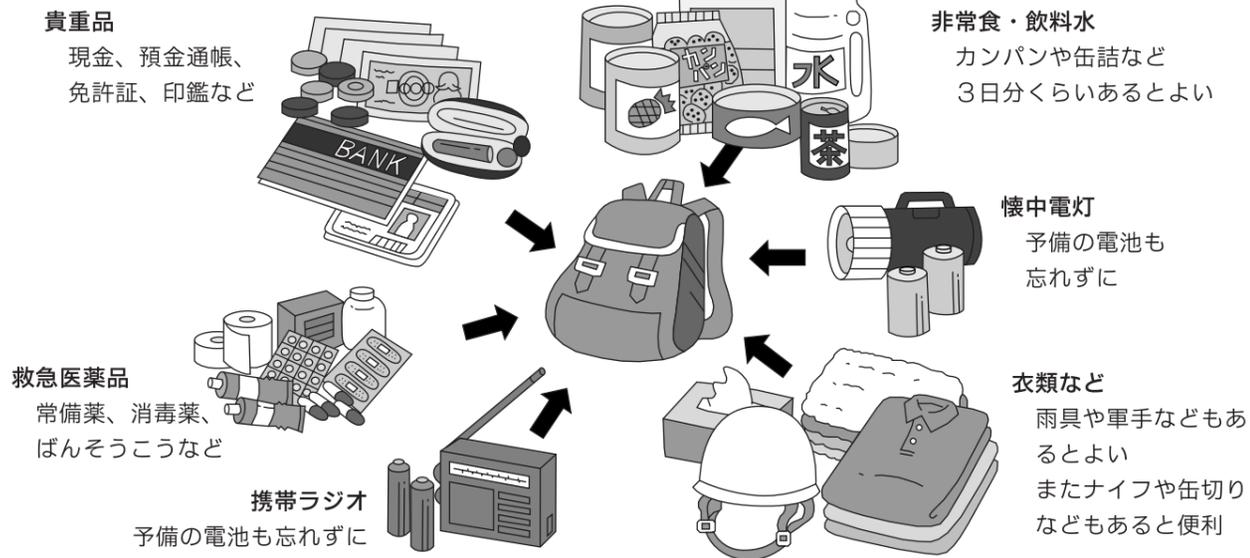
項目	チェック欄
保険証・証書類	
現金やカードなど	
非常食・飲料水	
携帯ラジオ	
懐中電灯	
衣類・毛布	
家や車のスペアキー	
ヘルメットやずきん・軍手	
救急医薬品	
持ち出し袋	

「着の身着のまま」では心配です

地震や台風など、災害発生時には急いで避難をしなければならぬことがあります。いざというときに慌てないために、各家庭において、非常時の持ち出し品を準備しておくことが大切です。

下のイラストの中に挙げられている非常持ち出し品は一般的なものです。このほかにも、例えば、赤ちゃんのいる家庭では、ほ乳びんや紙おむつも用意するなど、それぞれの家族構成に応じた非常持ち出し品をそろえておく必要があります。

なお、あまり欲張り過ぎると重くなりすぎ、避難に支障をきたします。最初に持ち出す荷物の重さは、男性は15kg、女性は10kg程度が目安です。



家の中や周りにも危険がいっぱい

普段の暮らしではなかなか気づきませんが、家の中や周囲には、地震が起こったときに危険になるものがたくさんあります。

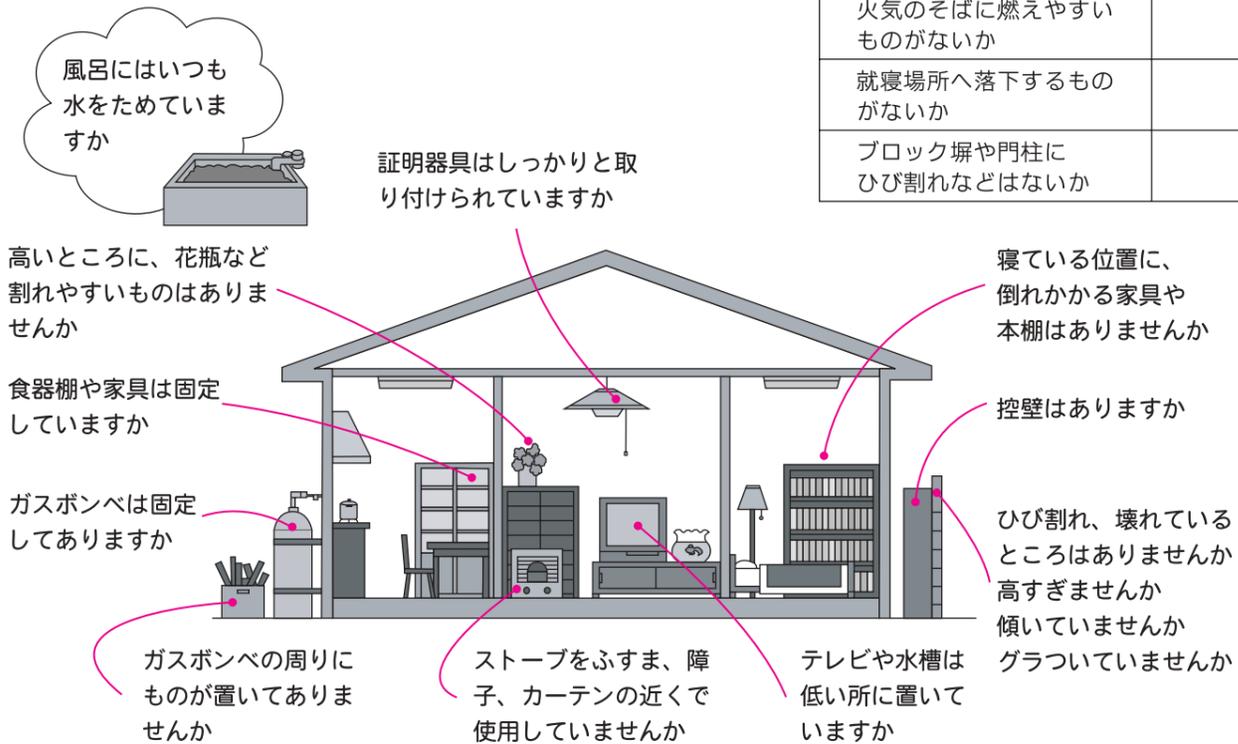
例えば、家の周りのブロック塀。昭和53年（1978）に起きた宮城県沖地震では、犠牲者28人のうち、18人が倒れたブロック塀の下敷きになって亡くなっています。ひび割れや、壊れているところはないか、グラつてはいないか、要注意です。

ほかにも、下のイラストのように家の内外には注意しなくてはならないポイントがいくつかあります。

この機会に、家族みんなで、家の中や周囲の安全をチェックしてみましょう。

家の内外チェック表

項目	チェック欄
家具の転倒防止	
テレビなどの落下防止	
照明器具などの落下防止	
ガスボンベの固定	
火気のそばに燃えやすいものがないか	
就寝場所へ落下するものがないか	
ブロック塀や門柱にひび割れなどはないか	



「エフエムひこね」で 最新の情報確認を

これからの季節は、台風など風水害にも要注意。気象状況は刻々と変化します。テレビやラジオで、常に最も新しい情報を入手して、災害に備えましょう。

災害時には、情報が不足しがちです。そこで彦根市では、災害時には、広報車などにより周知するとともに、エフエムひこねへ情報を提供します。

彦根市は、エフエムひこねコミュニティ放送と「緊急放送の実施に関する協定」を締結している。災害時の市内の被害状況や、避難所などの情報をラジオ放送を通じてお知らせします。

大きな地震や風水害時には、FMラジオのエフエムひこねコミュニティ放送（78.2MHz）にダイヤルを合わせて、新しい情報を確認してください。よろしくお願いします。

防災に関する問い合わせ先
 総務課 ☎1411 番内
 線444番、FAX ☎1398番

木造住宅の耐震診断員を無料で派遣します

彦根市では、木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを進めることを目的に、無料で耐震診断員を派遣しています。

対象となる木造住宅 次の①～⑤のすべてに該当する住宅

- 昭和56年5月31日以前に着工され、完成しているもの
- 延べ面積の過半が、住宅として使われているもの
- 2階建て以下で延べ面積が300㎡以下のもの
- 木造軸組工法のもので、枠組壁工法または丸太組工法の住宅でないもの
- 大臣等の特別な認定を得た工法による住宅でないもの

詳しい内容、申請方法については、建築指導課までお問い合わせください

受付予定戸数 60戸（先着順）
 申込・問い合わせ先 建築指導課 ☎1411 番内線242番、FAX ☎8517番

市税は給料、交付税は仕送り… 財政を家計に例えよう

これまで5回にわたって彦根市の厳しい財政状況と今後の改革に向けての基本的な考え方を伝えてきました。しかし、財政に関する記事は、出てくる数字の桁が大きすぎて、彦根市の借金は多いのか、本当に財政が苦しいのかわからない感度できないのではないのでしょうか。

では、市の財政を、年収500万円の家庭に例えると、市の収入は、借金は、どれほどになるのでしょうか。家計が彦根市と同じ状況になっている4人家族の会話を聞いてみましょう。

また、平成14年度の市の財政規模を500万円に圧縮した表も掲載しますので参考にしてください。

登場人物

- 太郎…45歳の会社員
- 花子…45歳のパート社員
- 花恵…大学1年生で一人暮らしの娘
- 一郎…中学2年生の息子

最近、お父さんの給料(市税など)も少なくなってきたわねえ。私たち2人の給料を合わせても、月約20万だなんて…。そうなんだ。なかなか景気が良くならなくて。お父さんの会社の経営状態もよくないんだ。うちも、実家の両親の援助(地方交付税など)が無かったらやっていけないね。

えーっ！お父さんの会社つぶれちゃうの？久しぶりに帰ってきたのにびつくりさせないでよ！

いや、今のところそこまで悪いわけじゃないけど、すぐに改革しないと危ないな。景気が良かった時に、あれもこれもと消費者要望に合わせて事業を広げすぎたんだよ。だから、これからは質の高いサービスを選んで事業を進めることになったよ。

おじいちゃんとおばあちゃん(国・県)も、少ない収入の中で、工面して私たちを助けてくださっているようだし、もう無理は言えないわ。

そっだなあ。なんとか自分たちでやっていく方法を考えないと。あまりぜいたくはしてないつもりなんだけど、ちよつと家計簿を見てみようか。

えーと、食費(人件費)が月8万5千円。これはもっと工夫して切り詰める必要があるわねえ。医療費や学費(扶助費)が月4万6千円。これは減らすのは難しいわ。学費はこれからもっと増えるわよ。

そっだねえ。それからローンの返済(公債費)が月4万7千円か。家のローンはまだまだ続くし、車のローンだって増えちゃっ

一比べて分かる財政状況一

下の表は、右の半分は平成14年度の市の財政状況、左の半分はそれを500万円の規模に縮めたものです。分かりやすいよう、一般の家庭の家計でなじみのある言葉に置き換えてみました。

太郎さん家族の家計の状況			彦根市の歳入と歳出の決算額(平成14年度普通会計)		
	年 額	月 額	年 額	構成比(%)	
収入の合計	5,000,000円	417,000円	収入の合計	371億 800万円	100.0
家族で得た収入	2,423,000円	202,000円	市税、負担金、手数料など	179億8,200万円	48.5
親などからの援助	1,714,000円	143,000円	地方交付税、国・県支出金など	127億1,800万円	34.3
定期預金の解約	150,000円	13,000円	繰入金	11億1,100万円	3.0
借入れ	602,000円	50,000円	市債	44億7,000万円	12.0
繰越金	111,000円	9,000円	繰越金	8億2,700万円	2.2
支出の合計	4,881,000円	407,000円	支出の合計	362億2,400万円	100.0
食費	1,019,000円	85,000円	人件費	75億6,300万円	20.9
医療費、学費など	545,000円	46,000円	扶助費	40億4,700万円	11.2
ローンの返済	567,000円	47,000円	公債費	42億 900万円	11.6
光熱水費、庭木の剪定など	678,000円	57,000円	物件費	50億3,500万円	13.9
家電の修理、家の補修費	27,000円	2,000円	維持補修費	1億9,800万円	0.5
家族の小遣い、保険料など	297,000円	25,000円	補助費等	22億 100万円	6.1
貯金	27,000円	2,000円	積立金	1億9,700万円	0.5
株式投資	94,000円	8,000円	投資・出資・貸付金	6億9,800万円	1.9
子どもへの仕送り	506,000円	42,000円	繰出金	37億5,400万円	10.4
車の購入など	1,121,000円	93,000円	投資的経費	83億2,200万円	23.0
収入と支出の差し引き	119,000円	10,000円	収入と支出の差し引き	8億8,400万円	
預金残高	357,000円		基金残高(財政調整基金+減債基金)	26億5,300万円	
借入残高	5,810,000円		市債残高	431億2,200万円	

玄宮園で虫の音を聞く会

日時 9月1日(水)~同30日(木) 18:30~21:00 (ただし入場は20:30まで)
 荒天の日を除いて毎日庭園をライトアップします。

場所 玄宮園
 入場料 大人500円 小・中学生200円
 ~催し物~

◆土・日曜日、祝日◆

- 野点茶会(庭園、一服500円) 18:30~20:45
- 邦楽演奏(鳳翔台) 19:00~/20:00~(各45分間)
- 舟による園内池回遊(園内池)

◆平日◆

- 鳳翔台での茶席(一服500円)
- 舟雅楽の夕べ(園内池) 毎週木曜日 19:00~/20:00~(各45分間)

◆9月28日火のみ開催◆

- 雅楽会(庭園)

問い合わせ先 (社)彦根観光協会 ☎23-0001



そして、車の購入などに月当たり9万3千円支出しているなあ。この約半分はローンを組んでいるんだ。

でも、収支は黒字になっているよ。

それは見た目だけだよ。定期預金(基金)を年額で15万円もくずしているからねえ。だからうちの貯金は、もう35万7千円しか残ってないよ。逆に家や車なんかはローンで買っているから、借金は581万円もあるんだ。

私たちが出来るだけ協力しなくちゃね。

そっだね。みんなで、知恵を出し合ってがんばっていこう。

現在、彦根市では、収入に見合った支出に転換できるように、行政の仕組みそのものについて、抜本的な見直しを進めています。そのなかでは、経費の削減や業務の効率化はもちろん、現在の制度や体制、投資的事業なども見直し、限られたお金で、できるだけ多くの成果が上がるよう努めています。しかし、少子高齢化への対策など、今後も多く行政需要に対応していく必要があり、市民の皆さんとの協働が不可欠です。

この家計簿は、実際の家庭の家計簿とは異なるかもしれませんが、しかし、現在の本市の厳しい財政状況をより理解いただくために作成したものです。

経営改革についてのご意見・ご提案をお寄せください
 経営改革推進室
 FAX ②1398番
 Eメール: keikakaku@ma.city.hikone.shiga.jp



開館時間 8:30~17:00 (入館は16:30まで) 観 ()内は30人以上の団体料金 市内在住の小・中学生と
休館日 9月の休館日はありません。 覧 一般 ... 500円(450円) 65歳以上の人、障害者の
なお、9月14日(火)~同16日(木)は展示替のため、展示室を一部閉室しています。 料 小・中学生 ... 250円(170円) 人は無料です

開催中
~9月14日(火)
「日本の楽器・笙」
—井伊家伝来資料から—

雅楽器の笙に
焦点をあて、平
安から江戸にい
たる各時代の作
品を展示しま
す。



笙 銘永治丸 慶俊作 当館蔵

9月17日(金)~10月19日(火)
人権学習シリーズ
「“古い、を考える”」

昔は社会の中で高齢者がどのよう
に生きていたのか、その歴史をたど
りながら高齢化社会のあり方を考え
ます。



▲孝行奇特者行状 (当館蔵)

観覧料が必要です

ギャラリートーク
人権学習シリーズ「“古い、を考える”」
9月18日(土) 14:00~ 博物館講堂に集合
本館学芸員 齊藤祐司 (さいとうゆうじ)

講座「西村桃庵とその一族」**聴講無料** 9月4日(土) 14:00~ 藩主の主治医であった西村桃庵と、その先祖
場所 博物館講堂 本館学芸員 野田浩子 (ののだひろこ) で開出今出身の西村氏の歴史を紹介します。

文化芸術団体・社会教育団体の皆さん
第55回(平成17年度)
彦根市春の文化祭
協賛事業を募集します

協賛事業になったときの利点
彦根市・彦根市教育委員会・
財彦根市文化体育振興事業団の
後援名義が使用できます。市
民会館、ひこね市文化プラザ、
みずほ文化センターの会場使用
料が50%減免されます(冷暖
房・備品の使用料などは対象
外)。広報ひこね、文化祭ポス
ターなどによるPRができます
対象事業 平成17年4月~6月
に開催される展示、発表など
対象団体 文化芸術関係団体、
社会教育関係団体またはこれら
に準ずる団体で、過去に市内外
で展示、発表などの活動実績が
ある団体 申し込むときの注
意 使用する施設の使用許可書
か、仮使用申込書の写しが必要
です 申込書・募集要項配布
場所 団教育委員会事務局(市
民会館2階)、市民会館、市役所
1階受付、支所・各出張所、各
地区公民館、高宮地域文化セン
ター、みずほ文化センター、ひ
こね市文化プラザ 申込期間
10月1日(金)~同29日(金) 応
募・問い合わせ先 団教育委員
会生涯学習課 ☎ 24) 7971番
FAX 23) 9190番

日時	内容
公開講座 10月 2日(土) 13:00~15:00	これからのパートナーシップ ~女はもっと経済力を 男はもっと生活力を~
10月30日(土) 10:00~12:00	男女共同参画に関わる さまざまな課題
11月13日(土) 10:00~12:00	みんなで取り組む男女共同参画 (地域や団体での男女共同参画の推進)
11月27日(土) 10:00~12:00	参加型体験学習に チャレンジしてみよう
12月11日(土) 10:00~12:00	彦根で活躍する リーダーたちの熱い思い 啓発寸劇に取り組みよう I
12月18日(土) 10:00~12:00	啓発寸劇に取り組みよう II

受講生 募集
彦根市男女共同参画セミナー

目的 それぞれの地域や団体
などで、男女共同参画の啓発
を推進するリーダーを養成す
る講座です

日時、内容 左のとおり

場所 男女共同参画センタ
ーウィズ(平田町・旧働く婦人
の家)

対象 市内に在住、在勤の人
定員 30人(先着順)

受講料 無料

申込期限 9月30日(木)

託児 あり(要事前予約)
その他 4回以上出席した人に
は修了証をお渡しします

申込方法・問い合わせ先 はが
き、ファクス、電子メールで
住所・名前・電話番号と男女
共同参画セミナー受講希望の
旨を男女共同参画課(〒522-
8501) ☎ 22) 1411番内
線361番 FAX 22) 139
8番、E-mail: danjo@na.
city.hikone.shiga.jp <



献上された鳩杖



先端部の拡大

材の先端に、
小ぶりの鳩が
乗っかってい
ます。鳩の姿は
一木の刀彫
で、目・くち

彦根城博物館では、2年に1度 人権
学習シリーズの展示を開催しています。
今年「“古い、を考える”」というテー
マで、高齢者に関する歴史をたどりなが
ら、これからの高齢社会のあり方を考え
たいと思っています。

ここでは、彦根藩8代藩主井伊直定が
50歳を迎えた際に献上された鳩杖につ
いて紹介します(写真)。この鳩杖は、直
径1.6cm、長さ112.6cmの堅い丸

ばし・手羽・尾などがとても優しく表現
されていて、素朴な美しさを備えていま
す。

鳩は餌を食べるとき、むせることがな
いといわれ、長寿の者も鳩にあやかりた
いとの願いを込めて、長寿の祝いに鳩杖
を贈るものとされています。

鳩杖が贈られたときのようにすは杖とと
もに伝わった書付によって詳しく分か
ります。寛延4年(1751)2月13日、直
定は、家老、用人などの重臣クラスの者
たちを召して、自身の誕生日、特に50歳
を迎えたお祝いとして祝宴を催しまし
た。祝宴には、直定の乳母であった正善
という女性が、90歳で健在だったため招
待されました。正善は、誕生祝いとして

井伊直定に献上された鳩杖 贈る者と贈られる者の心の交流

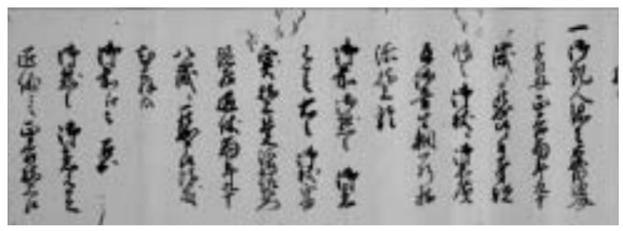
ときの玉手箱

博物館からのメッセージ

第97回

鳩杖のほかに末広(扇
の一種)と生鯛(おひ
り)を献上
しました。

興味深いのはその場
での行為です。鳩杖を贈る
際に、まず正善自らが鳩
杖を突き、さらにその場
に同席していた当時98歳
の退休という隠居にも鳩
杖を突き、彼らの「歳
(長寿)にあやかるよう」
にと直定自らも鳩杖を突
きました。退休は「珍し
き老翁」ということで介添えの者に連れ
られてきたとあり、言祝ぎの翁の役割で
あったことが分かります。直定の50歳の
祝宴は、50歳を迎えたことを家臣たちと
共に祝い、また、自らを育ててくれた年
長者からお祝いを受け、その長寿にあや
かるという意味がありました。さらには
この祝宴は年長者たちに対する直定の感
謝と尊敬の念を込めた慰労の場でもあ
ったと考えられます。「人生五十
年」といわれた時代です。実際、直定よ
り前の藩主は3人続けて若くして亡くな
っていました。その喜びは大きなもので
あったでしょう。



献上のようすを伝える書付

ここで紹介した例は、江戸時代の大名
におけるものであり、藩主の徳を示す
という面がありますが、お互いが支え、敬
い、感謝する気持ちをもって心を通わせ
ることは、「古い」の問題を考える上で
忘れてはならないことといえるのではな
いでしょうか。

(彦根城博物館学芸員 齊藤祐司)

写真の史料は、彦根城博物館テ
ーマ展「人権学習シリーズ」“古い”を
考える”で、9月17日(金)から10月
19日(火)まで展示します。



募集

趣旨 サツマイモの収穫を通して農業への関心を深め、地場野菜の良さを知ろう。日時 10月10日(日)午前9時～正午 内容 サツマイモの収穫、農家との交流会(試食会)など

収穫したサツマイモは、参加者に配ります。場所 グリーンピアひこね(清崎町) 付近の畑 対象 市内に在住の人(家族ぐるみでの参加を歓迎します) 定員 35人(先着順) 参加費 小学生以上1人1,000円 申込期間 9月8日(水)～同27日(月)(土・日曜日、祝日は除く) 申込・問い合わせ先 グリーンピアひこね ☎253909番 FAX253972番



内容 秋になると南国へ帰っていく渡り鳥や、周辺の植物を、佐和山頂で観察します。天候により中止になることがあります。日時 9月23日(木)午前10時～午後2時 場所 佐和山 東山無料駐車場(龍潭寺前)へ午前9時50分に集合し、ハイキングコースを登ります。定員 40人(先着順) 参加費 無料 持ち物 昼食、水筒(あれば) 双眼鏡 など 申込受付 9月3日(金) 申込・問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局(園生活環境課) ☎221411 FAX2703395番

動く図書館 たちばな号

市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300
巡回日程【9月後半】

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(水)	西清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン	13:30 14:20 15:10
16日(木)	開出今町菅原神社 蔵の町団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
17日(金)	平田町大沢岸B公園 西今町松田団地 若葉小	11:00 13:20 14:10 15:00
21日(火)	稲里町地区公民館 稲枝	13:30 14:20 15:10
22日(水)	千鳥ヶ丘会館 岡田町光明寺	13:15 14:00 14:50
28日(火)	藪町農業倉庫 後三目白山神社	13:20 14:10 15:00
29日(水)	新海附町公民館 田本庄	13:30 14:20 15:10
30日(木)	普光寺町公民館 彦富沢公民館 港屋駐車場(旧平和堂稲枝店)	11:00 13:10 14:00 14:50

駐車場での駐車時間は、30～40分間です。
図書館休館日 20日(月・祝)、23日(木・祝)、27日(月)

アグリ体験(イモほり)

彦根シテイマラソン ボランティアスタッフ
日時 11月14日(日)午前8時30分～同11時 業務内容 走路員(交通整理) 応募期限 9月30日(木) その他 スタッフには、役員帽子を支給します。大会当日、開始前に説明をしますので、必ず時間どおり集まってください。集合時刻、場所は、文書でお知らせします。申込・問い合わせ先 彦根シテイマラソン実行委員会事務局(園教育委員会保健体育課内) ☎228871番 FAX23190

危険物取扱者試験之種第4類(受験者のための予備講習会)

日時 9月15日(水)午前9時～午後5時 場所 消防本部(西今町) 定員 72人(先着順) 受講料 5,000円 テキスト代 3,600円 申込期間 9月14日(火)まで(土・日曜日は除く)の午前8時30分～午後5時15分 申込・問い合わせ先 彦根防火保安協会事務局(園消防本部予防課内) ☎220332番

自然観察会、タカのわたり

内容 秋になると南国へ帰っていく渡り鳥や、周辺の植物を、佐和山頂で観察します。天候により中止になることがあります。日時 9月23日(木)午前10時～午後2時 場所 佐和山 東山無料駐車場(龍潭寺前)へ午前9時50分に集合し、ハイキングコースを登ります。定員 40人(先着順) 参加費 無料 持ち物 昼食、水筒(あれば) 双眼鏡 など 申込受付 9月3日(金) 申込・問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局(園生活環境課) ☎221411 FAX2703395番

し尿収集予定日 9月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。) 収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



- 15日(水) 船、旭、元、後三条(上)、日夏、亀山地区、金沢(長江)、田附、新海、南三ツ谷、甲崎、金沢(中・下)
- 16日(木) 日夏、服部、稲枝(西・東)、肥田(西肥田を除く)、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲部(稲部)、稲里、金沢(中・下)、彦富
- 17日(金) 新、芹中、大橋、岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、日夏、亀山地区、稲部(稲部東)、彦富
- 21日(火) 元岡、沼波、東沼波、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、大堀、亀山地区、野良田、彦富(笹田団地)、稲部(稲部南)
- 22日(水) 鳥居本地区、河瀬地区、金田、上岡部、下岡部、稲部(稲部南)、彦富(笹田団地)
- 24日(金) 鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区
- 27日(月) 古沢、松原(四ツ川を除く)、鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区
- 28日(火) 高宮地区、河瀬地区
- 29日(水) 高宮地区、河瀬地区
- 30日(木) 小泉、高宮地区、河瀬地区



募集

視覚障害者ガイドヘルパー 新任者養成講習会

対象 市内在住で、全講座を受講でき、視覚障害者ガイドヘルパーとして確実に活動できる人
日時 11月4日(木)、同5日(金)、同18日(木)、同19日(金)の午前10時～午後4時、同26日(金)の午後1時～同5時(全5回) 場所 園視覚障害者センター(松原一丁目)ほか 定員 2人(応募者多数のときは抽選) 受講料 無料。ただし、実費相当分(3,000円程度)は受講者負担
申込期間 9月3日(金)～同10日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分 申込

申込・問い合わせ先 園障害福祉課 ☎279981番 FAX261767番

「新成人のつどい」実行委員

来年新成人となるあなた、平成17年1月9日(日)にひこね市文化プラザで開催される「新成人のつどい」の企画・運営をしてみませんか。きつと大きな感動があるはず。活動内容 実行委員会に参加して交歓会内容の企画をしたり、当日の運営を行ったりします。申込資格 来年新成人となる人(昭和59年4月2日～同60年4月1日に生まれた人)および活動意欲のある青年 申込期限 9月17日(金) 申込・問い合わせ先 園教育委員会生涯学習課 ☎247971番 FAX239190番

障害者スポーツカーニバル

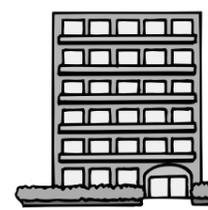
日時 10月10日(日)午前9時～午後3時30分(雨天中止) 場所 庄堺公園(開出今町) 対象 市内在住の身体障害者 知的障害者 精神障害者 競技種目 60m走 パン食いレースなど(いずれも障害のある人に配慮した競技内容です) 参加費 無料(昼食は主催者が用意します) 申込期限 9月17日(金) 申込方法・問い合わせ先 園障害者福祉センターにある参加申込書に必要事項を記入し、直接窓口で申し込むか、電話かファクス、電子メールで園障害福祉課(〒522-0041平田町594 同センター内) ☎279981番 FAX261767番 shogafukusho@na.city.hikone.shiga.jp

特定優良賃貸住宅 高齢者向け優良賃貸住宅

彦根市域募集戸数 特定優良賃貸住宅 30戸 高齢者向け優良賃貸住宅 20戸

質貸住宅経営をお考えの土地所有者の皆さん、ぜひご応募ください。彦根市域募集戸数 特定優良賃貸住宅 30戸 高齢者向け優良賃貸住宅 20戸

および高齢者向けの住宅供給を促進するため、県の建設基準に合った住宅建設費用の一部を補助する制度を設けています。特定優良賃貸住宅とは：優良な賃貸住宅を建設し、法律に基づく適正な管理を行う民間の土地所有者に国・県が建設補助など各種の助成を行い、中堅所得者向けの公的賃貸住宅として活用するものです。高齢者向け優良賃貸住宅とは：民間の土地所有者などが建設する高齢者向けの優良な賃貸住宅の建設などに要する費用や、家賃の減額に要する費用の補助をして、高齢者が安心して居住できる住宅の供給を促進するものです。



ポルトガル語教室(初級)

趣旨 ブラジルやポルトガル語に関心のある皆さんと、初歩のポルトガル語から学びます。日時 9月22日(水)～10月27日(水)の毎週水曜日(全6回)の午後6時～同7時 場所 国際交流センター(市市民会館3階) 講師 園国際交流員 田尾口ザーネ 対象 市内在住・在学・在勤の人 定員 15人(先着順) 参加料 5000円(資料代) 申込期間 9月6日(月)～同17日(金)(土・日曜日を除く) 申込・問い合わせ先 園国際交流課 ☎221411 FAX221398番



倒産したメーカーのパソコン、自作パソコン、個人輸入のパソコン…
家庭用パソコンは、すべてリサイクル

パソコン3R推進センター

昨年からは、いらなくなったパソコンのリサイクルが始まり、それまで粗大ゴミとして処理されていた家庭用パソコンは、各メーカーが回収することになりました。

そして、今年の7月からは自作パソコンなどメーカーが存在しないパソコンも回収・リサイクルされることになりました。

なお、プリンタ、スキャナーなどの周辺機器は、これまでどおり清掃センターが取り扱います。

メーカーが存在しない不要になったパソコンの処理方法

(メーカーが存在するパソコンは、各メーカーが回収・リサイクルしますので、各メーカーに申し込んでください)

- ①パソコン3R推進センターに回収の申込をします(申込方法はお問い合わせください)。
- ②専用ゆうパック伝票が送られてきます。
- ③こん包して、ゆうパック伝票を貼り、最寄りの郵便局(簡易郵便局を除く)へ持ち込むか、戸口回収を依頼します。

デスクトップパソコン(本体)	4,200円
ノートパソコン	
液晶ディスプレイ	
液晶ディスプレイ一体型パソコン	5,250円
ブラウン管ディスプレイ	
ブラウン管ディスプレイ一体型パソコン	

お問い合わせ受付は、土・日曜日、祝日を除く午前9時～正午、午後1時～同5時)

④お問い合わせ受付は、土・日曜日、祝日を除く午前9時～正午、午後1時～同5時)

家屋調査にご協力を

市 税 務 課

住宅、事務所、店舗、倉庫など、建物を新築・増築すると、その建物には固定資産税(市街化区域内は固定資産税と都市計画税)が新たに課税されます。

この固定資産税の税額の基礎となる建物の評価額を算出するため、市税務課の職員が建物の調査にうかがいます。

ふだん留守がちなお宅は、あらかじめ都合のよい日をお知らせいただくなど、ご協力をお願いします。

また、以前から課税されている建物を取り壊したときなどは、必ず届け出てください。

お問い合わせ先 市税務課課産課
係 ☎ 1411 番内線 207番、FAX 1398番

2005年版県民手帳 予約受付中!

市 企 画 課

定価 500円(税込) 申込期限 9月30日(木) 配本 11月下旬から、市役所4階、支所・各出張所で代金と引き替えにお渡しする予定です

申込・問い合わせ先 同課
☎ 1411 番内線 417番、FAX 1398番

琵琶湖海区

漁業調整委員会委員 選挙人名簿への登載申請を

市選挙管理委員会

毎年9月1日現在で、申請により「琵琶湖海区漁業調整委員会委員選挙人名簿」に登載されます。

次の資格のある人は申請してください。申請用紙は、選挙管理委員会事務局(市役所4階)にあります。

市内に住所または事業所のある人で、1年に90日以上漁船を使用して漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用

して水産動植物の採捕もしくは養殖に従事している人で、本年12月5日現在で20歳以上の

滋賀県知事が特定の漁業について漁業者等の範囲を拡大したもののや漁業組合等の役員については、上記以外にも資格がある場合がありますので、詳しくは問い合わせしてください。

申請期間 9月1日(水)～同3日(金)

申請・問い合わせ先 市選挙管理委員会事務局 ☎ 1411 番内線 462番、FAX 1398番

咲かせよう、個性の花
つなげよう、一人ひとりの思いやり

じんけんフェスタしが2004

日時 9月4日(出) 10:00～16:30
場所 守山市民ホールほか **入場無料**

●基調講演
「共に生きるパートナー、介助犬・シンシア」
講師 木村佳友さん(「日本介助犬使用者の会」事務局長)

●シンポジウム
「あなたのところからはじめる ユニバーサルデザイン」

●トークショー&コンサート
浜村淳さん(映画評論家)、新垣勉さん(テノール歌手)など

問い合わせ先 市人権施策推進課 ☎ 077-528-3533、FAX 077-528-4852



高齢者の皆さん、医療費が高額になったとき、払い戻しされることをご存じですか?

市 保 険 年 金 課

老人保健の人は、病院などにかかる、かかった医療費の1割(一定以上所得のある人は2割)を自己負担しています。入院したり、高い薬をもらったりして、医療費がたくさんいるときに、この負担額が重くなりすぎないように、老人保健では、所得などに応じて1か月の自己負担の限度額が定められています。

人で、減額認定申請をしていないが、入院するときに医療機関に認定証を示していないとき

- ・1つの世帯に老人保健の人が2人以上いて、同じ月に入院している人と外来にかかっている人がいるとき
- ・1か月の外来の負担額が限度額を超えたとき など

払い戻しを受けるためには、

老人保健の人が入院したときは、普通、入院の医療費(保険の利く範囲で自己負担する分)は下の表の限度額までしか請求されません。しかし、次のようなときは、支払った医療費が限度額を超える場合があり、超えた分が後で市役所から払い戻しされます。

- ・入院している病院を変えるなど、同じ月に2か所以上の病院に入院したとき
- ・同じ月に入院と外来の両方にかかったとき
- ・世帯全員が市民税が非課税の

老人保健 自己負担額の上限(月額)

区 分	外来だけ	外来と入院
一定以上所得者	40,200円	72,300円+(医療費のうち、361,500円を超えた分の1%) ただし、過去12か月間に、3回以上この限度額に達したとき、4回目以降の限度額は40,200円
一般	12,000円	40,200円
低所得II	8,000円	24,600円
低所得I	8,000円	15,000円

一定以上所得者	市民税の課税所得が124万円以上の高齢者と、その人と同じ世帯に属する高齢者
一般	一定以上所得者・低所得I・低所得IIのいずれにも該当しない人
低所得II	市民税非課税世帯の人
低所得I	市民税非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者または全員の課税所得が0円の世帯に属する人

※「外来だけ」は、1人の人の外来の自己負担額の上限です
※「外来と入院」は、世帯のなかの老人保健の人の自己負担額の合計の上限です

小学1～3年生の 養育者の皆さん 児童手当の申請は 済みましたか?

市 保 険 年 金 課

今年から、児童手当の支給対象が「小学校に入学するまで」から「小学3年生が終わるまで」に改められました。新たに対象となった「小学1～3年生」の場合に限り、9月30日までに申請すると、最長で4月分までさかのぼって支給されます。忘れずに申請してください。

小学1年生の場合

3月まで彦根市で児童手当を受給していた場合、6月以降に現況届を提出していれば、改めて申請書を提出する必要はありません。

小学校に入る前に彦根市で児童手当を受給していなかったときは、改めて申請が必要です。

小学2～3年生の場合

改めて申請が必要です。9月30日までなら、最長で4月分までさかのぼって支給されます。4月以降に彦根市に転入してきた場合、前の住所の市町村で申請が必要な場合があります。

住まいの環境を清潔に 秋の大掃除をしましょう

市 清 掃 セ ン タ ー

秋の大掃除の季節になりました。日ごろ掃除のできない所を掃除したり、畳やじゅうたんを上げるなどして、住まいの環境を清潔にしましょう。

実施期間 9月1日(水)～同30日(木)

実施区域 全市域

ごみを収集に出すときは、正しい分別にご協力ください。また、大量のごみが出たときは、自ら清掃センター(野瀬町)に搬入くださるようお願いいたします。

搬入時間 月～金曜日(祝日を除く)の午前9時～正午、午後1時～同4時15分

問い合わせ先 市清掃センター ☎ 2734番、FAX 7787番





文体振だより

財団法人 彦根市文化体育振興事業団
 事務局 (市民会館内) ☎23-7810・FAX22-3015
 URL <http://edu.city.hikone.shiga.jp/buntaishin/>

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
 URL <http://longlife.city.hikone.shiga.jp/plaza/>
 9月の休館日：6月・13月・21火・27月

マーク：託児サービスがあります。(要予約)
 ※公演日の1週間前までにご予約ください。
 臨時バスマーク：公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。

**チケットのお申し込み、お問い合わせは
 チケットセンター ☎27-5200**

- 9月 10日(金) 13:30~16:30~ 【2回公演】
 「みんないいんだよ。」ファミリーシアター
しまじろう うみのだいぼうけん
 指定 1,300円 ※3歳以上有料 【好評発売中】
 (3歳未満でも、お席が必要な場合は有料)
- 3日(日) 15:00~
 森 麻季 ソプラノ・リサイタル
 ☆曲目：山田耕筰／からたちの花
 J. オフエンバック／
 オペラくホフマン物語＞から
 “小鳥はあかしの木に止まって”ほか
 指定 3,500円 【好評発売中】
- 10月 8日(金) 18:30~
 フリヂストーン吹奏楽団久留米演奏会
 自由 入場無料 (ただし入場整理券が必要です)
 [9月8日(水)から入場整理券配布開始]
 <入場整理券配布場所>
 ひこね市文化プラザチケットセンター
 市民会館、みずほ文化センター
 市役所1階受付、支所・各出張所
 各地区公民館
- 14日(木) 19:00~
 鼓童 ONE EARTH TOUR
 指定 1階席 4,000円 2階席 3,000円 【好評発売中】
- 16日(土) 19:00~
 辻本明子 ジャズヴォーカル&
 ピアノトリオ
 ☆出演：ユキ・アリマサ (ピアノ)
 香川裕史 (ベース)
 原 大力 (ドラム)
 自由 2,000円 【好評発売中】
- 11月 11月20日(日) 19:00~
 及川浩治 ピアノ・リサイタル
 ☆曲目：バッハ / 主よ人の望みの喜びよ
 ベートヴェン/ピアノソナタ 第23番「熱情」
 リスト / ラ・カンパネラほか
 指定 3,000円 【好評発売中】
- 12月 12月12日(日) 14:00~
 第7回 ひこね市民手づくり 第九演奏会
 ☆曲目：ドヴォルザーク/
 序曲「謝肉祭」
 ベートヴェン/
 「交響曲第9番
 二短調
 (合唱付き)」
 自由 1,500円
 [9月12日(日)発売開始]



▲指揮：横島勝人

子どもセンター ☎28-3645 FAX 28-3645
 URL <http://longlife.city.hikone.shiga.jp/children/>
 9月の休館日：6月・13月・21火・22水・24金・27月

- 9月 4日(日) 14:00~14:30 【参加無料】
子どもわいわい広場「あつまれ！うたのせかい」
 ☆童謡からアニメソングまで、子どもたちの大好きなうたをみんなで歌います。
- 14日(火) 14:00~14:30 【参加無料】
子どもわいわい広場「おはなし図書室」
 ☆絵本の開き読みをします。

市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
 URL <http://longlife.city.hikone.shiga.jp/sports/>
 9月の休館日：7火・14火・21火・24金・28火

- 9月 19日(日) 13:30~16:00
フレッシュスポーツデー
 ☆ニューススポーツを楽しみながら、いい汗流してみませんか？
 誰でもできるニューススポーツを紹介します。
 ☆予定種目：ダブルダッチ (写真)
 ファミリーバドミントン
 スマイルボウリング
 ほか
 ☆参加費：小学生以上 1人200円
 (当日、受付でお支払いください。)
 ※運動のできる服装で、体育館シューズを持ってご参加ください。



ひこね市民大学講座

第2講 丸山和也 (弁護士)
「法こそ自己実現の味方だ」

第3講 福岡政行 (白鷗大学教授)
「時代の潮流を読む」

9月18日(土)13:30開講 10月16日(土)13:30開講
 場所：ひこね市文化プラザ グランドホール
 自由 4,000円 (通し券) 【好評発売中】

彦根城博物館能舞台

9月25日(日) 18:00~
 第35回 彦根城能
 ☆演目：大蔵流 狂言「薩摩守」 茂山千之丞ほか
 観世流 能「融」 浅見真州ほか
 指定 A席4,500円 B席4,000円 【好評発売中】
 ※入場券窓口販売所：ひこね市文化プラザチケットセンター



行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
石田美紀子第1回油絵展	9月1日(水)~10月30日(土) 8:30~17:00	高宮駅コミュニティセンター (ギャラリー)	入場料：無料 高宮駅コミュニティセンター☎24-6969 (馬場方)
森野重孝 ボトルシッス& ステンドグラス作品展	9月1日(水)~10月30日(土) 8:30~17:00	高宮駅コミュニティセンター (ホール)	
埋蔵文化財巡回展	9月1日(水)~11月27日(日) (日・月曜日を除く) 8:30~17:15	稲 枝 地 区 公 民 館 (本庄町)	大地に埋もれた人々のメッセージを伝える埋蔵文化財展。今回は、荒神山古墳群から出土した土器について、写真や解説などを交えて分かりやすく展示します。 ☎文化財課☎26-5833、FAX26-5899
ひこねエコマーケット「夢畑」	9月5日(日) 10:00~14:00 雨天のときは中止	滋 賀 県 立 大 学 (八坂町)	内 容：リサイクル品、手作りの作品などの市の(い)ちから掘り出し物を見つけてください。 リサイクルステーション☎・FAX26-4810 (日・木曜日以外の10:00~16:00)
彦根市ファミリー・サポート・センター 入会説明会	9月17日(金) 10:00~11:00 14:00~15:00	彦根市男女共同参画センター ウ ィ ズ (平田町・旧働く婦人の家)	ファミリー・サポート・センターとは？：地域で育児や介護の援助をしたい人と受けたい人が有料で助け合う会員組織です 託児：あり (当日までに予約してください) ☎ファミリー・サポート・センター☎24-3920 (FAX共用)
彦 根 朝 市	9月19日(日) 7:00~	い ろ は 松 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ☎農政課☎22-1411 (内線317)、FAX24-9676
和紙折り紙教室	9月19日(日) 13:00~	自然の布館よりーな (河原二丁目) ☎23-2035	テーマ：シオン 講 師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ボンド、竹べら 定 員：30人 (先着順、電話でお申し込みください)
清掃センター施設見学会	9月20日(月・祝) 14:00~16:00	☎ 清 掃 セ ン タ ー (野瀬町) ☎24-3879・FAX24-2850	ごみ処理施設を見学して「ごみの分別はなぜ必要？」「どうやって処理しているの」などの疑問を解消し、ごみの減量・分別に対する理解を深めます ※あらかじめ電話で申し込んでください。



主催：彦根市・彦根市教育委員会・(財)彦根市文化体育振興事業団
 問い合わせ先 ☎教育委員会生涯学習課☎24-7971



【9月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場
テーマ展「日本の楽器・笙(しょう) -井伊家伝来資料から-」	開催中~9月14日(火)	8:30~17:00 (入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館
第12回 全日本写真連盟彦根支部展	9月2日(水)~6日(日)	10:00~17:00 (6日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー
彦 根 洋 画 協 会 展	9月9日(水)~12日(日)	9:30~17:00 (12日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー
ファミリー公演 しまじろう うみの だいぼうけん	9月10日(金)	1回目13:30~14:45 2回目16:30~17:45	ひこね市文化プラザ グランドホール
劇団民藝 (みんげい) 公演 「アンネの日記」	9月15日(水)	18:30~21:05 (18:00開場)	ひこね市文化プラザ グランドホール
テーマ展 人権学習シリーズ「“古い”を考える」	9月17日(金)~10月19日(火)	8:30~17:00 (入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館
ひこね市民大学講座 第2講 丸山和也「法こそ自己実現の味方だ」	9月18日(土)	13:30~15:00	ひこね市文化プラザ グランドホール
第18回 みずえの会 水彩画展	9月18日(土)~20日(月祝)	9:30~16:30 (20日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー
彦根おやこ劇場 水嶋一江&ストリングスワークショッス 音ってなあに?	9月23日(木祝)	13:30~15:00	高 宮 地 域 文 化 セ ン タ ー
第30回 彦 光 会 (げんこうかい) 展	9月24日(金)~26日(日)	9:30~16:30 (26日は16:00まで)	市 民 会 館 ギ ャ ラ リ ー
第35回 彦 根 城 能	9月25日(日)	18:00~20:00	彦 根 城 博 物 館 能 舞 台
第53回 彦 根 市 美 術 展 覧 会	9月28日(火)~10月3日(日)	9:30~18:00 (3日は17:00まで)	ひこね市文化プラザ

いつもと違う空間で
 スローな時間を
 過ごしませんか？

第53回 彦根市美術展覧会

入場無料

「彦根市美術展覧会」は、彦根市と近隣郡町の皆さんから公募した作品のなかから審査を経た力作が展示される、皆さんの展覧会です。また、審査員、委嘱、委員による作品や過去に市展で賞を受けている人による無鑑査作品も展示されます。美術作品に囲まれた秋のひと時をお楽しみください。

会 期 9月28日(火)~10月3日(日)
 開場時間 各日とも9:30~18:00
 (10月3日は17:00まで)

会 場 ひこね市文化プラザ

日 本 画 = メッセホール棟2階
 洋 画 = グランドホール棟
 第1・第2リハーサル室
 彫 刻 = メッセホール棟3階
 美術工芸 = メッセホール棟2階
 書 = メッセホール棟3階
 写 真 = メッセホール棟1階

問 い 合 わ せ 先 ☎教育委員会生涯学習課
 ☎24-7971、FAX23-9190



献 血

一 成 分 献 血

成分献血は、血しょうや血小板といった成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただける特徴があります。

時 10月6日(木)
10:00、11:00、13:00、
14:00、15:00
(各4人ずつ、計20人)

所 福祉保健センター
※予約制です。9月27日(月)までに(国)健康管理課へ申し込んでください。

らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

日 時 10月13日(水) 9:00~11:40
場 所 福祉保健センター
定 員 6人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

内 容
●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺の中の汚れ度をチェック
●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック
●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

脳いきいき健やか健診

内容 痴呆予防のための健康教室・相談、頭と体の体操、脳の老化度テスト

日 時 9月28日(火) 13:30~16:30
場 所 福祉保健センター
対 象 65歳以上の
定 員 10人(予約制。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

女性対象 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症とは

骨のカルシウムが減り、大根にスが入ったように骨がスカスカになって、腰痛や骨折を起こしやすくなる病気



特に閉経後の女性は骨粗しょう症になりやすく、要注意です。初期段階では自覚症状がないので、早期発見・予防のためにぜひ検診を受ましよう。予防するために大切な食事と運動について、具体的な観点を知っていただく生活習慣調査も、併せて実施します。

日 程	時 間
9月24日(金)	各日とも
同28日(火)	9:00~10:30
同29日(水)	10:30~12:00
10月1日(金)	13:00~14:30
	14:30~16:00

員 各日75人 ※先着順、定員になりしだい締め切り
所 福祉保健センター
容 足のかかとでの放射線による検査
生活習慣調査 ※10月下旬に検診結果説明会、11月中旬に生活習慣調査結果説明会を行います。

込受付 8月5日(木)~
象 市内に住民登録のある女性で、
昭和19年4月1日~同20年3月31日
同 24年4月1日~同25年3月31日
同 29年4月1日~同30年3月31日
同 34年4月1日~同35年3月31日
同 39年4月1日~同40年3月31日
同 44年4月1日~同45年3月31日
同 49年4月1日~同50年3月31日
のいずれかに
生まれた人

診 料 600円
生活保護法による被保護世帯の人、市民税非課税世帯の人は無料になりますので、申込時に申し出てください。

込方法・問い合わせ先 電話かファクスで(国)健康管理課 ☎24-0816、FAX24-5870へ。 ※ファクスのときは、「骨粗しょう症検診希望」、検診希望日時、名前、住所、生年月日、電話番号を書いてください。

ご協力ください
複十字シール運動
本年度も、結核予防思想の普及と結核予防事業の推進を行うため、「複十字シール運動」が全国的に展開されています。結核、肺がん、その他の呼吸器疾患をなくして健康で明るい社会を作るため、複十字シール運動を通じて募金が行われていますので、ご理解とご協力をお願いします。
募金額 複十字シール・封筒組み合わせ 1組200円(3枚入り)
複十字シール運動期間 12月31日(金)まで
市への申込期間 9月1日(水)~同30日(木)
申込方法 (国)健康管理課(平田町・福祉保健センター1階)、(国)保険年金課(市役所1階⑥番窓口)、支所・各出張所で募金と引き替えに複十字封筒・シールのセットをお渡しします。
問い合わせ先 (国)健康管理課 ☎24-0816番



9月24日(金)~30日(木)は

結核予防週間

結核は、現在も増加している感染症です。規則的な生活で体力や抵抗力を維持して、予防に心がけましょう。

- ① 1年に1度は胸部レントゲン検査を受けましょう。
- ② 2週間以上咳が続くときは必ず医療機関を受診しましょう

結核は感染症で、早く発見すれば短期間の治療で完全に治すことができます。感染の拡大も防げます。

正しく理解して、早期発見・早期治療を心がけましょう。

???

相 談

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
こころの健康相談一般相談	9月10日(金) 13:30~16:30	彦根保健所 ☎22-1770	こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします(予約制)
行政相談	9月13日(月) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 (国)市民広聴室 ☎22-1411(内線101)
園芸相談	9月13日(月) 13:00~16:00	グリーンピアひこね ☎25-3909	花(草花・球根・宿根草など)の育て方や管理(予約制) 農家対象(予約制)
結婚相談	9月15日(水) 13:00~16:00		農業技術(水稲・野菜・果樹等)・農業経営・営農企画・農地に関すること(予約制)
アグリ相談	9月16日(木) 18:00~20:00		いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 (国)人権政策課 ☎22-1411(内線373)
人権相談	9月15日(水) 13:00~15:00	市民相談室(市役所1階)	体力測定とコンピュータによる総合評価(体育館シューズを持参し、運動のできる服装でお越しください) 電話かファクスによる予約制(住所、氏名、電話番号を前日の15:00までに下記へ) (国)教育委員会保健体育課 ☎22-8871、FAX23-9190
スポーツ相談	9月15日(水) 13:30~15:00	市民体育センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などさまざまな相談 (国)障害福祉課 ☎27-9981 FAX26-1767
障害者相談	9月15日(水) 13:30~15:30	障害者福祉センター	電話による予約制(受付は、9月14日(火)午前8:30から先着6人) 8:30~9:30 受付専用ダイヤル ☎27-0395 9:30以降 (国)市民広聴室 ☎22-1411(内線101)
法律相談	9月21日(火) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	精神神経科医師が、家庭における子育て相談に応じます (国)児童家庭課 ☎23-9590
巡回家庭児童相談	9月17日(金) 13:30~16:00	佐和山小学校	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 (国)市民広聴室 ☎22-1411(内線101)
登記表示登記相談	9月17日(金) 13:00~16:00	市民相談室(市役所1階)	臨床心理士が、こころのさまざまな悩みの相談に応じます 予約制(申込は水・木・金曜日13:00~16:00に、ウイズ相談専用ダイヤル ☎21-5757へ)
男女共同参画ウイズ相談室 こころの悩み相談	9月27日(月) 13:00~16:00	男女共同参画センターウイズ (旧・働く婦人の家)	女性、男性を問わず、仕事や家庭、人間関係などに関するさまざまな悩みの相談に応じます。総合相談での相談内容によっては、専門相談(弁護士による法律相談)であらためてご相談いただけます 相談専用ダイヤル ☎21-5757
仕事、家庭、人間関係… 男女共同参画ウイズ相談室 (総合相談)	毎週水・木・金曜日 13:00~16:00	男女共同参画センターウイズ (旧・働く婦人の家)	

日曜納税相談

(国)税務課では、仕事などで平日お忙しい皆さんのために、毎月1回「日曜納税相談窓口」を設けて、納付や納税についての相談を受け付けています。9月は次のとおり

です。どうぞご利用ください。
日 時 9月19日(日)10:00~16:00
場 所 (国)納税推進室(市役所2階)
問い合わせ先 同室 ☎22-1411(内線210)

介護サービスの利用者と施設をつなぐ「介護相談員」を募集します

介護施設を利用している人のなかには、要望や不満を抱きながらも、職員に対する気がねなどから、我慢している人もいると言われています。介護相談員は、そうした利用者の苦情や不満を聞いて、サービス提供者に伝えるなど、よりよい介護サービスの実現に役立っています。現在は、10人の介護相談員が活動しています。

この介護相談員を、新たに募集します。
定員 5人
資格 ボランティア精神のある、介護や高齢者福祉にかかわりながら地域づくりに貢献する意欲のある人(特に専門的な資格を要しません。ただし、実際に活動する前に、5日間程度の養成研修を受講していただきます)
申込・問い合わせ先 (国)介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768



▶ 現役介護相談員から ◀

彦根市介護相談員 松本正勝さん
私たち介護相談員の役割は、利用者の立場から、介護サービスを提供する施設に対する苦情・不満の解消を図る「橋渡し役」です。

現在は、2人1組で、定期的に介護サービスを提供する施設を訪問しています。施設を利用する皆さんとお話すると、情報の不足や誤解などによる苦情・不満をいろいろと聞くことがあります。私たちが受けた相談を、施設に提言することで改善できれば、施設と利用者の両方に、大きなメリットになると思います。

もちろん、知り得た利用者や施設の情報を外部へ漏らすことは禁じられています。あまり派手さはありませんが、利用者が気持ちよく介護サービスを利用していただくために欠かせない存在として、やりがいのある活動だと思っています。



健康管理だより

☎健康管理課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870



予 防 接 種

ーツベルクリン反応検査・BCG接種ー
対 象

- 平成16年6月出生児（対象児には、「説明書・予診票つづり」を郵送します。）
- 判定日に4歳未満児で、生後1度もBCG接種を受けていない児



受付時間 13:10~14:10
場 所 福祉保健センター
(判定の結果、陰性の児には医師の診察後、BCG接種があります。)
※ツベルクリン反応検査・BCG接種の対象年齢は4歳未満となっておりますが、できるだけ1歳までに受けるようにしてください。



ーポ リ オー

日程・対象

実 施 日	対 象
10月13日(水)	平成15年(2003)6月以前の出生児で、服用当日7歳6か月未満児のうち、2回服用していない児
10月20日(水)	平成15年7月・8月の出生児
10月26日(水)	平成15年9月・10月の出生児
10月27日(木)	平成15年11月・12月の出生児
10月29日(金)	平成16年(2004)1月・2月の出生児
11月 1日(月)	平成16年3月・4月の出生児
11月5日(金)	平成16年5月・6月の出生児
11月15日(月)	上記日程で服用できなかった児

受 け 方 6週間以上の間隔をあけて2回服用
時 間 13:10~14:10
場 所 福祉保健センター

※できるだけ対象となる日にお越しください。
※対象年齢は7歳6か月未満となっておりますが、できるだけ1歳6か月までに2回服用するようにしてください。
※下痢のときには服用を避けてください。

子育てホットライン

子育ての悩み
予防接種など

月~金曜日(祝日を除く) 9:00~12:00
1人で悩まずにお気軽にご利用ください

が ん 検 診

☆事前に☎健康管理課へ電話またはファクスで申し込んでください。
☎24-0816、FAX24-5870
(ファクスでの申込は、希望日時に受付できない場合のみ連絡します)
☆彦根市が実施する各がん検診の受診回数は、年間1人1回です。(マンモグラフィ検査は2年に1回)

ー子宮がん・乳がんセットー どちらか一方だけの検診も受けられます

今年度の30~39歳の乳がん検診は、今回が最後の募集です。

日時(定員)・場所 (☎=対象年齢)

9月27日(月) 8:50~10:00 (50人)
福祉保健センター ☎40歳以上

10月 5日(火) 13:00~14:00 (50人)
福祉保健センター ☎30~39歳

10月21日(木) 13:00~14:00 (50人)
福祉保健センター別館 ☎40歳以上

対 象 彦根市に住民登録があり検診当日満30歳以上の女性(予約制。先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。)
※マンモグラフィ検査は検診当日満40歳以上の人に限ります。

検 診 料

子宮がん検診 …… 700円
乳がん検診 視触診のみ …… 300円
視触診・マンモグラフィ併用 …… 1,000円

予 約 受 付 9月1日(水)から
※子宮がん検診は、生理中、生理の前後2~3日は避けてください。
※乳がん検診は、生理中、生理の前1週間は避けるほうが望ましいです。(触診でわかりにくいことがあるため)
※ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、市の乳がん検診は適しませんので、医療機関でご相談ください。
※子宮がん検診のみを希望するときは、上記各実施日の対象年齢にかかわらず申し込みできます。

ー胃がん・大腸がんセットー どちらか一方だけの検診も受けられます

日時(定員)・場所

10月 1日(金) グリーンピアひこね(45人)
10月12日(火) 福祉保健センター(45人)

受 付 時 間 9:00~9:45
(グリーンピアひこねは9:10~10:15~11:00
大腸がん検診のみ 11:00~11:30)

対 象 40歳以上の人(予約制。先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。)

検 診 料 胃 がん 検 診 …… 900円
大腸がん検診 …… 500円

予 約 受 付 9月1日(水)から
※胃がん検診は、胃・十二指腸の術後者、治療中の人は受診できません。
※大腸がん検診は、痔(い)があり出血している人、生理中の人は受診できません。
※大腸ポリープなどで治療中や経過観察中の人は、大腸がん検診の受診は避けてください。

がん検診・市民健康診査について、次の人は検(健)診料が無料になります

- (ア) 老人保健法 医療受給者証 または高齢受給者証のある人 (発効期日前のものは無効となります) → 検(健)診当日にお持ちください。
 - (イ) 生活保護法による被保護世帯の人
 - (ウ) 市民税非課税世帯の人
- 必ず事前に☎健康管理課に連絡してください。

健康管理だより



日 程

実 施 日	場 所	受 付 区 分
9月 8日(水)	ハピネスひこね	午前・午後
9月 9日(木)	西 地 区 公 民 館	午前・午後
9月10日(金)	西 地 区 公 民 館	午前・午後
9月14日(火)	ひこね燦ばれす	午後
9月15日(水)	ひこね燦ばれす	午前・午後
9月16日(木)	ひこね燦ばれす	午前・午後

受 付 時 間 午前 …… 9:30~11:00
午後 …… 13:00~14:30

※4月1日現在で70歳以上の人は、別に健康診査を実施しましたが、胸部レントゲン検査はありませんでしたので、この機会に受診してください。

※受診票は個人あてに郵送します。受診票が届かない場合は、直接会場へお越しください。受診は年1回です。
※胸部レントゲン検査を除き、料金(600円~2,700円)が必要ですので小銭をご用意ください。(おつりのいらぬようご協力をお願いします。)

※血液検査がありますので、午前中に受けられる場合は朝食を、午後受けられる場合は昼食をとらずにお越しください。
※健康手帳のある人はお持ちください。
※受診直前の尿(10ccぐらい)をお持ちください。
※無料になるときがあります。左下の欄を参照してください。
※主治医を持たず、寝たきりで受診できない人、および家族の介護が常時必要で受診できない人には、医師による訪問健康診査があります。詳しくは☎健康管理課に問い合わせてください。



医療機関でがん検診が受けられます

が ん 検 診

40歳以上の人を対象に
マンモグラフィによる検診が始まります
(乳房X線撮影検査)

ー子宮がんー

対 象 市内に住民登録を有する30歳以上の女性
(受診回数は、集団検診も含めて年間1人1回です。)

期 間 平成17年3月10日(木)まで
※生理中、生理の前後2~3日は避けてください。

検 診 料 1,400円(けい部)

申 込 方 法 検診料を持って、☎健康管理課、☎市民課、支所・各出張所へお越しください。

実施医療機関

医 療 機 関 名	所 在 地	電 話 番 号
足立レディースクリニック	佐和町5-41	22-2155
石 川 医 院	愛知郡秦荘町蚊野1882	37-2007
勝 馬 医 院	稲枝町20	43-5676
神野レディースクリニック	中央町3-73	22-6216
高 崎 医 院	西葛籠町164	28-0210
成 宮 ク リ ニ ッ ク	愛知郡愛知川町市917-7	42-2620
はやし婦人クリニック	竹ヶ鼻町658	26-0528
彦 根 中 央 病 院	西今町421	23-1211
友 仁 山 崎 病 院	竹ヶ鼻町80	23-1800
彦 根 市 立 病 院	八坂町1882	22-6050

※友仁山崎病院・彦根中央病院は、事前に予約が必要です。
※彦根中央病院は、日曜日の実施です。

ー乳がんー

対 象 市内に住民登録を有する30歳以上の女性(マンモグラフィは40歳以上で、2年に1回)
※ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、市の検診は適しませんので、医療機関でご相談ください。

実 施 期 間 平成17年3月10日(木)まで
※生理中、生理の前1週間は避けた方が望ましいです。(触診でわかりにくいことがあるため)

検 診 項 目 問診、視診、触診、(40歳以上の人は)マンモグラフィ

検 診 料 視触診のみ:800円
視触診+マンモグラフィ:1,500円

申 込 方 法 検診料を持って、☎健康管理課、☎市民課、支所・各出張所へお越しください。

実施医療機関

病 院 名	電 話 番 号	検 診 受 付 日 時
彦根市立病院 八坂町1882	22-6054	月~金曜日 8:30~9:00
豊 郷 病 院 犬上郡豊郷町八目12	35-3001	月~水・金曜日 9:00~11:00
彦根中央病院 西今町421	23-1211	水曜日午後・木曜日・祝日を除く毎日 8:30~11:30 13:00~14:00
友仁山崎病院 竹ヶ鼻町80	23-1800	月~土曜日 8:30~12:00

※マンモグラフィは、彦根市立病院のみで実施します。
※彦根市立病院に限り、事前に予約が必要です。
予 約 方 法 月~金曜日の14:00~17:00に市立病院健診センター(乳腺外来ではありません) ☎22-6054へ。

ぜひ参加ください

これからの彦根の まちづくりを考える懇談会

7月から、市民の皆さんに今後のまちづくりについて意見を伺う「これからの彦根のまちづくりを考える懇談会」を開催しています。9月も地域住民の皆さんとの懇談会を中心に、月末まで開催の予定です。

懇談会では、彦根市を取り巻く最近の状況を説明し、彦根市は本当にこのままでのいいのか、将来のまちづくりをどうしていくのか、やはり合併そのものは考えていく必要があるのかなどについて、市民の皆さんの率直な意見を伺い、互いに

意見交換しながら、彦根市の今後の歩むべき方向を見定めていきます。

既に、小学校区単位で連合自治会長・各自治会長の皆さんや学区住民の皆さんを対象とした懇談会、各種団体の皆さんとの懇談会を開催し、これからの彦根のまちづくりについて、意見をお聴きしてきました。今後も、各地域や各種団体の皆さんとの懇談会をきめ細かく開催していきます。

日程は次のとおりです。ぜひご参加ください。

「これからの彦根の まちづくりを考える懇談会」9月の日程表

日付	時間	場所	対象
5日(日)	15:00~16:30 19:30~21:00	グリーンピアひこね	亀山学区
12日(日)	10:30~12:00	ひこね燦(さん)ばれす	城南学区
16日(木)	19:30~21:00	南地区公民館	城陽学区
17日(金)	19:30~21:00	平田公民館	平田学区①
19日(日)	14:00~16:00	ひこね市文化プラザ	全市民
20日(祝)	19:30~21:00	和田会館	平田学区②
21日(火)	19:30~21:00	高宮地域文化センター	高宮学区
23日(祝)	19:30~21:00	中地区公民館	金城学区
24日(金)	19:00~20:30	城西小学校	城西学区
27日(月)	19:30~21:00	若葉小学校	若葉学区
28日(火)	19:30~21:00	東地区公民館	城東学区
29日(水)	19:30~21:00	長曾根南町集会所	平田学区③
30日(木)	19:30~21:00	大沢会館	平田学区④

平田学区①=平田町(北・中・南・西) 平田学区②=和田町
平田学区③=長曾根南町 平田学区④=平田町(大沢)

※広報ひこね8月1日号ですでお知らせした日程は掲載していません。
※懇談会終了後、まちづくりについてのアンケートをします。
※対象となる学区には、この「広報ひこね」といっしょに水色のチラシを配布していますのでご覧ください。

19日は全市民を対象に開催

9月19日(日)に開催する懇談会は、地域を分けず、全市民を対象に開催します。

市長から「これからの彦根のまちづくり」について説明した後、これまでの懇談会で出された意見などを紹介し、参加した皆さんと意見交換を行いたいと考えています。

広く市民の皆さんの参加をいただき、まちづくりに対する思いや考えをお聴かせください。

問い合わせ先 企画課 ☎1411
411番内線414番、FA
X 213308番



人口と世帯数

平成16年8月1日現在

人口	109,550人 (-14)
男	53,775人 (-7)
女	55,775人 (-7)
世帯数	39,712世帯 (+26)

()内は前月との比較



千鳥ヶ丘公園運動場の村岸さん

あなたの好きな彦根の表情を表紙を通じて紹介してください。写真をお持ちでない場合は、☎情報政策課広報係で撮影します。☎22-1411(内線431)へ気軽に連絡してください。

表紙のことは

村岸健作さん(平田町)

平田町の老人会「長寿会」には、ウォーキング、ゲートボール、グラウンド・ゴルフなどのクラブがあり、それぞれに楽しく活動しています。平田町の交差点から雨壺山に入ったところにある千鳥ヶ丘公園の運動場で、私たちは週に2回、グラウンド・ゴルフをしています。20人ほどの仲間たちと、勝敗にこだわらず体を動かすと、とても楽しい時間を過ごせます。

公園には、子どもたちがキャッチボールをしたり、朝夕の涼しいときには散歩に訪れる人がいたり、たくさんの人に親しまれる場所です。少し前までは訪れる人もあまりありませんでしたが、今はきれいになって、近くに住む私たちにとって大切な場所になりました。